

ふれあいネットワーク

# 社協だより

じょうえつ

## Contents

- 地域で活躍！  
いつまでも自分らしい生活を…②
- 住民福祉会リポート…⑥
- 地域福祉活動計画…⑧
- 地域でキラリ！ ほか…⑨
- 善意の寄付に感謝を込めて ほか…⑩



めぐりんかぐの一言!

ふだんの  
暮らしを  
しあわせに

上越市社協マスコット  
キャラクター「めぐりん」

障がい者就労支援事業所で働く皆さんです。

上越市福祉交流プラザ（寺町）で開かれた「ふれあいフェスタ」に参加し、事業所の製品を販売しました。多くの方から購入していただき、“自信”と“感謝の気持ち”を感じる一日でした。

## 特集

# 地域で活躍！ いつまでも自分らしい生活を…

上越市社会福祉協議会では、障がいのある方の社会参加や経済的な自立を図るため、企業などから依頼のある作業の調整や事業所運営による就労支援、障がい福祉施設で作られた製品の販売などに取り組んでいます。

これからも一人ひとりと向き合いながら、継続的な支援を進めていきます。

## 私たちの力を「皆さまの力」に 皆さまの仕事を「私たちの力」に



施設関連作業  
建物、敷地での  
清掃作業など



上越ワーキングネットワークは、平成22年4月1日に設立された組織で、現在19の障がい福祉施設で構成されています。

上越市内で障がい者の自立を支援する施設がネットワークをつくり、企業や官公庁などからの仕事を共同で請け負い、各施設に通う障がいのある方たちに作業を分担します。

複数の手によって大きな仕事をこなす

## 安全な作業を心がけ、納期を守り、丁寧な仕事を行っています

### 作業を依頼した企業の声

#### 高福(幸福)連携の取組

NEXCO東日本は上越ワーキングネットワーク様と連携して、高速道路の休憩施設で園地清掃作業を行いました。

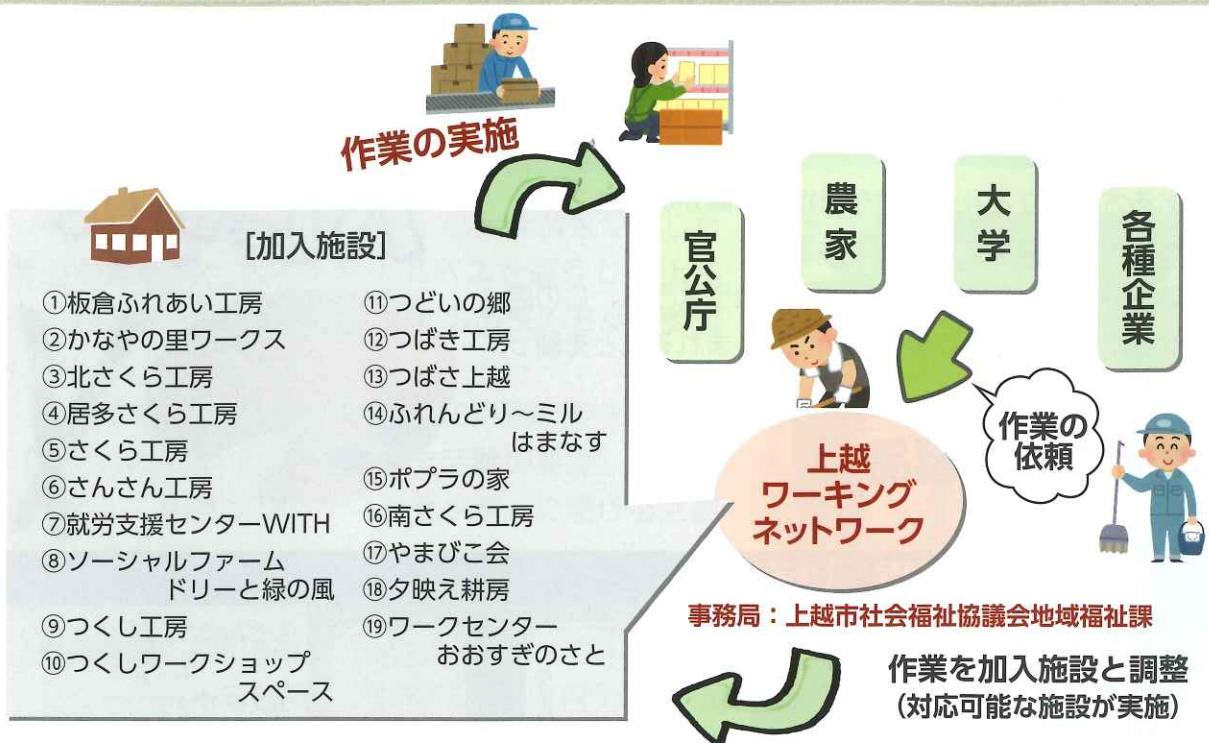
この取り組みは、NEXCO東日本が進めている「高福（幸福）連携」の一環として、ネクスコ東日本上越管理事務所と株式会社ネクスコ・メンテナンス新潟上越事業所が主体となり、高速道路を地域活性化の資源ととらえ、障がいのある方々の就労機会を拡大することで、地域活性化に貢献することを目的として実施したものです。

今回、炎天下にもかかわらず、多くの方に参加いただき、園地の草をきれいに刈っていました。

今後も多くの方が幸せになるよう高福（幸福）連携の取り組みを続けていきたいた。



ことで、工賃を確保し、自分らしく安定した生活が送れるよう支援しています。



**イベント販売**  
ネットワーク加入施設が  
共同で、イベント時に  
授産品を販売



**各種委託作業**  
キノコ栽培に関する作業  
封入・封かん作業など



あらい道の駅  
除草作業の感想

そこで、あらい道の駅の除草作業があると聞いた時、「よし、やってみたい！」と思いました。だから、今の環境がありがたいです。

僕は、夕映え耕房に入つて4年目になります。だから、今の環境がありがたいです。

そこでは、あらい道の駅の除草作業がありました。だから、今の環境がありがたいです。

当日は、やる気が出て道の駅に着いて早速作業をしました。

とても暑くて大変な作業でした。自分との戦いで負けてはいけないと思い頑張りました。

とても良い経験になりました。良かったです。



夕映え耕房  
倉林 秋彦 様

## 施設で働く 利用者の声

”もっと知りたい” ”お仕事をお願いしたい” お気軽にご連絡ください

問合先

上越ワーキングネットワーク事務局  
上越市社会福祉協議会 地域福祉課

☎025-526-1515

障がい福祉施設の製品販売

ふくしの店

パレット



障がいのある方の自立と社会参加を目指し、障がいのある方たちが心を込めて作った製品を販売しています。

パレットの上でいろいろな絵の具が混ざり合うように、この店でいろいろな人たちとの出会いやふれあいが生まれることを願っています。

## 販売している主な製品



### 雑貨 いろいろ



- ①どんぐり工房  
エプロン
- ②スタジオアンファン  
ガラス球の指輪
- ③夕映え耕房  
ステッチ雑巾
- ④板倉ふれあい工房  
ごろねまくら
- ⑤南さくら工房  
ぽち袋
- ⑥つばき工房  
ふせん

### 食べ物 いろいろ



⑦かなやの里

ワークス ミニクッキー

⑧のぞみの家

クッキー

⑨つくし工房

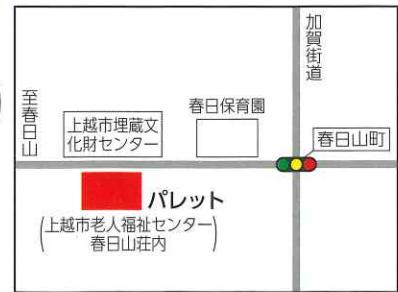
レーズンくっぺ

⑩おおすぎの里

ポンせんべい

この旗が  
目印

イベントなどで出店する移動パレットによる販売も行っています、ぜひ、お声がけください。



皆さんお気軽に  
お立ち寄りください。  
お待ちしています。

営業時間 月～金曜(土・日・祝休み) 9:30～15:00

## 障がい者就労支援事業所

# ふれんどり～ミルはまなす・板倉ふれあい工房

「家庭的で温かな雰囲気の中で、人に暮らしに地域に“感謝の心”を伝える♪」ことを大切にしています。就職を目指し、就職したあとの人生も幸せに、地域や企業などの皆様からいただいた仕事をとおして、「喜ばれる人になる」を目指して活動しています。

## ふれんどり～ミルはまなす

「ふれんどり～ミルはまなす」では、就労に向けて、利用者一人ひとりのできることに合わせたさまざまな自立支援を行っています。

住所／上越市柿崎区柿崎6406  
事業／就労移行・就労継続支援B型・生活介護  
電話／025-536-6200

- ①こここのこもったオリジナルジャムの販売
- ②丁寧に手間ひまかけて作られるジャム
- ③季節の果物がぎゅっとつまつた手作りジャム
- ④愛情たっぷり。手作りのコロッケ
- ⑤美味しい手作りコロッケの販売
- ⑥みんなと力を合わせて農作業
- ⑦機械部品の汚れ取りと検品作業
- ⑧健康や携帯の使い方など、生活のための座学



## 板倉ふれあい工房

「板倉ふれあい工房」では、就労支援や受託作業などをとおして、「人に暮らしに地域に『福』作用を広げる♪」ことを大切に、学び、働いています。

住所／上越市板倉区宮島131-1  
(みやじまの里清心荘内)  
事業／就労移行・就労継続支援B型  
電話／0255-78-4870

- ①地域と農業を助ける農福連携
- ②就職を目指して踏み出したあの日
- ③企業内実習での様子
- ④野菜収穫の受託作業
- ⑤力を合わせて書類の封入作業
- ⑥高齢者介護施設でのお仕事



# 住民福祉社会リポート モデル地区2年目の取組が進んでいます

昨年度から、住民福祉社会のモデル地区として住民主体の福祉活動を実践している3地区では、2年目の様々な取組が進んでいます。

今年度から、三和区でも三和区振興会を母体として住民福祉社会の取組が始まっています。

それぞれの地域に自主的な福祉活動が広がることで、誰もが暮らしやすい地域づくりにつながっていきます。

## 諏訪区 住民福祉会

### 買い物ツアー NEW!

昨年、区内全世帯に実施した「住民意識アンケート調査」の“買い物や通院に不自由している”という声から、今年度は「買い物ツアー」を計画しました。

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、交通手段がなく自由に買い物に行けない高齢者を対象に、7月から毎月1回イオン上越店へ出かけています。



### 福祉の相談窓口を開設 NEW!

7月から気軽に相談できる「福祉の相談窓口」を諏訪区公民館内に開設しました。

月・水・木曜日の10時から15時まで生活支援コーディネーターが日常生活の困りごとなどの相談に対応しています。相談内容に応じて専門機関等へつなぐことで問題の解決を図ります。



宅配サービスもありますが、やっぱり自分の目で見て買うのが一番。毎月楽しみにしています。

### 諏訪夏祭りでの福祉体験

昨年に引き続き、8月5日に行われた「諏訪祭り」に福祉ブースを設け、「妊婦体験」と「視覚障がい者体験」を行いました。

それぞれの体験を通じ、相手に対する思いやりや“どんな関わりができるか”などについて考えるいい機会になりました。

駐在所のお巡りさんにも体験していただきました。



#### 【参加者の声】

■見えないことは不安だけど、音やにおい、点字ブロックや白杖で周りの情報を知ることができました。誘導してくれる人がいると、わからない場所も安心して歩けました。(視覚障がい者体験)

■お腹が重い、足元が見えない、しゃがむのが大変など、妊婦さんの苦労が少しあかりました。あと、お腹に赤ちゃんがいると思えば、行動も慎重になるし、不安な気持ちにもなると感じました。(妊婦体験)



## 中郷区 住民福祉会

### お買い物ツアー

70歳以上の人一人暮らし高齢者や70歳以上の高齢者世帯で車を運転しない方を対象に、7月3日「バロー上越店」へのお買い物ツアーを実施しました。

20人が参加し、店内でそれぞれ昼食も摂りながらゆっくり買い物を楽しみました。

バスの中でも会話が行き交い、参加者同士の交流も図れ、昨年以上に充実したツアーになっています。



食材だけでなく、洋服など色々なものを買うことができました。お昼も店を選んで好きなものが食べられ、大満足です。

### 福祉講演会 NEW!

7月6日に中郷中学校にて中学生全員と地域の方、保護者を対象に「コミュニケーション能力の向上」～ひとりひとり輝くために～をテーマに全員参加型の講演会を行いました。

インターネット社会が主流になり、コミュニケーション不足からいじめに繋がるのでは…

自分をはじめ、人それぞれ個性があり、考え方も違うという事について改めて考えました。

コミュニケーションには自分を知り、他人を理解することが大切。保護者の方からは、“子育てにとても役に立つ！”と好評でした。



## 名立区 住民福祉会

### 福祉施設応援隊

昨年に引き続き、福祉施設応援隊による施設周辺の草刈りを5月26日と8月5日に実施しました。

いずれも20人を超える参加となり、これまでの経験から皆さん手際よく協力して作業が進み、約1時間30分で終了となりました。お疲れ様でした。



### 高齢者ふれあい交流会

75歳以上の人暮らしや高齢者のみ世帯の方を対象に、6月11日に温浴施設“ろばた館”で「お薬講話」やマジックショー、昼食会と57名が交流し楽しみました。

民生委員・児童委員の皆様から協力いただいています。

お薬の講話



マジックショー

### 名立手をつなぐ育成会30周年記念のつどい

昭和63年3月に「名立町手をつなぐ親の会」が結成されてから今年で30年となることから、記念のつどいを6月17日に開催しました。

歴代の育成会会長から、これまでの活動についての報告があり、その後「地域で暮らす障がい児者のこれから」というテーマで、児童発達支援相談員の中屋万理子さんからご講演いただき、育成会の活動や障がいについて地域の皆さんに理解していくいい機会となりました。



### 地域懇談会

7月31日から区内4ヵ所で、地域包括支援センター主催の地域ケア会議と一緒に「地域懇談会」を実施し、延べ110人が参加されました。

「外出支援」をテーマに話し合い、「車の運転ができる間はいいが、将来のことを考えたら、買い物や通院の支援を今から実施してもらえば安心」など、支援を希望する声が多く聞かれました。

今後は、具体的な運行方法を検討していきます。



### 今年度から始動!

NPO法人三和区振興会は、今から8年前に地域内交通が不十分で多くの方が不自由な生活を送っている状況について、対応策を考える事になり、特に高齢者にとって便利な交通手段を自分たちの手で整備することを目標として取り組んできました。

平成26年から三和区内を限定とした無償運送事業を開始し、当初月12名だった利用者も今では130名を超え、さらに利用希望者は増加傾向となっています。

この支援を拡充したいと考え、今年度「住民福祉会」を立ち上げ、主要事業として取り組んでいます。

また、認知症への関心を高めるための事業として、「認知症すごろく」を活用した勉強会を、三和中学校3年生を対象に実施しました。

参加した生徒からは、「認知症について考えるいい機会になつてよかったです。」「学んだことをこれから活かしていきたい」と感想をいただきました。

この後、「地域安全マップづくり」も実施します。誰もが、安全・安心に生活できるよう今後も様々な取組を実施していきます。



無償運送事業「みんなの足」



「認知症すごろく」を活用した認知症勉強会

## 三和区 住民福祉会

三和区振興会  
田内洋二事務局長

#### \*「住民福祉会」とは…

住民が自ら地域の福祉（生活）課題等について考え、その解決に向けて自主的に福祉活動を実践する活動組織です。

全国的にも「地区社協」、「校区福祉会」等の名称で設置されています。

(上越市では「住民福祉会」という名称で上越市社協が地域に働きかけ、取組を進めています。)

# 地域福祉活動計画

こんな地域になつたらいい

地域の皆さんの「こんな暮らしやすい地域になれば…」という声を実現していくために、地域の方々や住民組織、団体などのそれぞれの役割や具体的な行動・活動を計画化する「地域福祉活動計画」づくりが進んでいます。

2回の地域懇談会を7つの地区の方々に集まつていただき、実施しました。

1回目の懇談会の“こんな地域になつたらいい”というテーマでは、「お互いに思いやりを持って必要な時に手を差しのべる地域」、「年代を問わず集える地域」など、支え合いや助け合い、交流があり、仲良く暮らせる地域を望む声が大変多く聞かれました。

2回目の懇談会では、「理想の地域にしていくためにどんなことができるか、どんなことをしたいか」について話し合い、「地域の団体等の活動を知るために冊子などをつくり、活動の理解と参加につなげる」、「子育てや介護など、同じ悩みを抱えている人同士が集い話し合う機会をつくる」など、具体的な取り組みについてたくさんのご意見をいただきました。

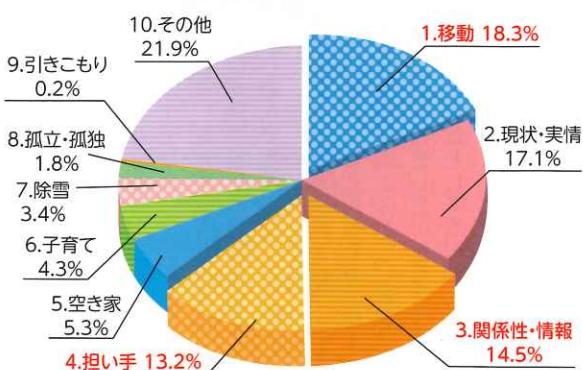
地域懇談会で皆さんから寄せられた声を整理し、地域福祉活動計画に反映していきます。

## 第1回 地域懇談会の実施状況

実施地域 [地域自治区]	安塚区・大島区 浦川原区	柿崎区	中郷区	春日区	直江津区
【1回目】	7月9日	6月26日・6月30日	7月3日	7月13日	7月10日
【2回目】	8月31日	8月28日	8月29日	8月30日	9月10日



## 地域の弱み・課題



大島区・浦川原区・安塚区 地域懇談会



直江津区 地域懇談会

地域の弱み・課題では、「公共交通網が不便」、「買い物や通院が大変」など、移動に関する内容が多く、次いで「近隣の交流が減少していて不安」、「行事などへの参加者が少なく、各個人、各世帯が内向きになっている感じ」、「役員のなり手がない」など、住民同士の関係性や担い手に関する課題が多く挙げられました。

## 岡山県倉敷市へボランティアバスを運行しました。

平成30年7月豪雨災害により甚大な被害が生じた岡山県倉敷市にボランティアバスを運行し、上越市・妙高市・糸魚川市から多くの市民の方々が参加しました。

現地では、被災された方々への戸別訪問を行い、「困りごと」や「ボランティア活動の要望」などをお聞きし、災害ボランティアセンターに届ける活動を行いました。

●実施日 8月9日㊁～8月11日㊂

\*活動日は8月10日㊁・11日㊂の2日間

●参加者 28名（内添乗コーディネーター3名）



### 活動レポート 地域で キラリ!



ミュージックボランティア  
Smileすみれ  
メンバーのみなさん  
代表 武田 陽子さん  
(写真左)

立ち上げの経緯は、学校教育を退職したことをきっかけに、在職時から興味を持って実践していた音楽療法と、自分ができることで何か地域に恩返しできないだろうかと考え、音楽ボランティア団体を立ち上げました。

活動は、音楽を心から愛する五名のメンバーで行っています。地域のサロンや病院、幼稚園や高齢者施設

では、年四〇回以上を越える依頼があり、皆様との出会いを大切に、日々感謝し、楽しみながら活動をしています。懐かしい歌や季節ごとの歌、時には頭や身体を使ったエネルギー・シュなものや癒し効果が期待できるものなど：笑顔ばかりではなく、懐かしい頃を思い出して涙ぐむ方も多くいらっしゃり、音楽の持つパワーや素晴らしい効果を日々実感しながら活動しています。

今後の目標は週に一回は、コンサートを開催し、多くの地域の方々と音楽の素晴らしさを共有していくたいと考えています。皆様からお声をかけていただくと、嬉しいです。また、すみれのメンバーと一緒にボランティア活動を一緒に楽しみたい方も多い歓迎です。



“地域サロンでの風景”

問合先 上越南支所 0155-15-1515

## 自分らしく生きるための権利擁護講座

最期まで「自分らしく生きる」ための制度について、一緒に学んでみませんか？お一人でも気軽に参加いただけます。

### ～ミニ講座～

自分の権利を護るために知っておきたい  
「成年後見制度」  
「遺言・相続」「医療」  
について一緒に学びましょう。



専門家による

上越市社協オリジナル  
エンディングノート  
「わたしノート」を初回  
参加時にお渡しします。  
「わたしノート」を利用  
しながら受講いただけます。



	第1回	第2回	第3回
内容	<p>「知って安心身近な制度～成年後見制度～」</p> <p>「物忘れがひどくなった親が心配…」</p> <p>「障がいのある子の将来が心配…」</p> <p>「いつまでも自分らしく生活したい」</p> <p>「最近よく聞く成年後見制度ってどんな制度なの？」</p> <p>皆さんの権利や財産を守る身近なしきみについて一緒に学んでみませんか。</p> <p>講師：弁護士</p>	<p>「これだけは知っておきたい遺言・相続」</p> <p>「相続人と相続分」</p> <p>「遺言の形式や長所・短所」「正しい遺言の作成方法」などについて、わかりやすく説明します。</p> <p>講師：公証人</p>	<p>「いざという時あわてない～医療について～」</p> <p>「重病の告知？」</p> <p>「延命措置って？」…</p> <p>自分だったら、家族だったら…</p> <p>判断を迫られたとき、あわてないために今のうちから自分らしく生きることを考えてみませんか。</p> <p>講師：医療関係者</p>
会場 日時	<p>後期：上越市福祉交流プラザ（寺町2丁目20番1号）</p> <p>11月17日㊏ 午前10時～11時30分</p> <p>12月1日㊏ 午前10時～11時30分</p> <p>12月15日㊏ 午前10時～11時30分</p>		

◎対象：上越市にお住まいの方（各回30人先着） ◎参加費：100円

◎申込方法：開催日の1ヵ月前から申し込みを受け付けます。1週間前までにお申し込みください。

上越市社会福祉協議会 地域福祉課 権利擁護・生活支援係 ☎ 025-521-1212 FAX 025-526-1230

心のかよいあう、あたたかいまちづくりのため、皆様からのご浄財を社会福祉に使用させていただきます。

大変ありがとうございました。（寄付金額1万円未満はご芳名のみ掲載。順不同・敬称略）



### ♥ 物品

#### ●本所

金子節子	オムツ3袋
佐藤トミ、佐藤シヅ子	牛乳パック椅子45個
木楽会(春日新田)	雑巾75枚、タオル28枚
ひとふさの会	支援資金
春日山荘	
佐藤幸子	碁盤・碁石3セット、将棋盤・駒1セット他
渡部弘	車椅子1台、オムツ8袋
佐藤孝敏	肌着3着、バスタオル2枚、その他衣類7着

#### ●安塚支所

#### やすらぎ荘

倉繁豊(下猪子田) オムツ、パット、紙パンツ 多数

山岸まり子 紙オムツ3袋他

池田恒男 夏野菜多数

和栗信利 夏野菜多数

#### ●大潟支所

タキヤ理容所南雲義美 業務用洗剤2箱

#### ●名立支所

#### 椿寿苑

細谷貴美子 昇降座椅子1台

笠原俊英 車椅子2台

### ♥ 使用済切手

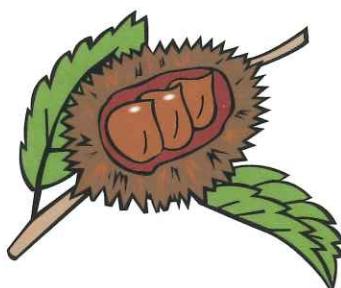
(株)MARUWA、中村栄、上田税務会計事務所、(有)渡辺工務店、丸山勝上越市老人クラブ連合会、第7地区民生委員児童委員連絡協議会、玉井和浩税理士事務所、木楽会、楢井亜喜男栗田祥子、(株)嶺村建材工業、吉越智秀徳永昭二、三郷郵便局、手話友の会、上越郵便輸送株、市川美佐子、大島郵便局、東洋大学上越校友会、(株)滝田沢田屋商店

## 音声訳講習会（初心者向け）

文章などを読むことが不自由な方に音声で情報を伝える「音声訳」の基礎的知識と技術を学びます。参加費は無料です。

- 日 時：10月17日～11月21日の毎週水曜日（全6回）  
午前10時～正午
- 場 所：上越市福祉交流プラザ
- 講 師：上越音声訳マザーテープの会
- 対 象：市内在住の18歳以上の方
- 定 員：20人（抽選）
- 申込締切：10月10日㊁
- 申込方法：申込書をFAX・郵送または電話でお申込みください。
- 申込み・問合先：地域福祉課地域福祉係  
☎ 025-526-1515  
FAX 025-526-1230

※申込書は各支所にあるほか、当会ホームページからダウンロードできます。



## 空き家相談会を実施します

空き家をそのまま放置していませんか？一年も放置している家は、人が住めなくなってしまいます。

- 日 時：11月15日㊁13時30分～15時30分  
受付開始13時
- 場 所：上越市市民プラザ 第4会議室
- 講 師：NPO法人新潟ホーム管理サービス
- 内 容：講義「空き家にしておくとどのような影響・デメリットがあるのか」  
個別相談（一人10分程度・要申込）
- 参 加 費：無料
- 申込期日：10月31日㊁
- 申込み・問合先：地域福祉課地域福祉係  
☎ 025-526-1515

## 新潟県立上越テクノスクール 公共職業訓練

### 平成30年度介護員養成科（上越）4期 受講生募集

介護の基本を習得し、介護福祉関連への就職を目指します。

訓練期間：平成30年11月27日㊁～平成31年2月26日㊁

場 所：上越総合福祉センター

定 員：20名（筆記、面接試験有り）

受 講 料：無料（教材費別途必要）

募集期間：平成30年10月5日金～平成30年11月6日㊁

問 合 先：新潟県立上越テクノスクール能力開発支援課

（☎025-545-2190）または最寄りのハローワーク

# 善意の寄付に感謝を込めて…

6月1日から8月31日まで

### ♥ 社会福祉事業のために

#### ●本 所

一般財団法人上越市環境衛生公社	匿名	支援資金
	134,790円	
上越教育大学附属図書館ミニ古本市有志	やすづか学園	
支援資金	小林正秋、酒井登、酒井明子	
上越ゲートボール連盟	秋山正道、藤原芳男	
支援資金	株式会社有沢製作所	
株式会社ユアテック上越営業所	教職員組合上越支部	
支援資金	菅野千秋、松本咲子	
	●柿崎支所	
匿名	柿崎いちもく会(柿崎)	支援資金
匿名	ふれんどり～ミルはまなす	20,000円
	柿崎銘菓研究会	10,000円

#### ●安塚支所

匿名	30,000円	支援資金
匿名	5,000円	

#### ●大潟支所

大潟建築組合(四ツ屋) 10,000円

ガス水道フェア2018大潟会場

実行委員会 44,150円

#### ●頸城支所

くびきの里へ

和栗勝彦(西福島) 20,000円

#### ●中郷支所

豊岡一枝

支援資金

# あなたの募金は 笑顔をつなぐリレー

赤い羽根共同募金へご協力よろしくお願ひいたします。



上越市の平成30年度目標額

**32,497,000円**

(平成29年度実積額 31,805,532円)



## 【若者就労支援】 えちご若者元気塾

ニートや引きこもりなどの若者への相談支援や就労支援を行っています。

募金は若者の居場所づくりやボランティア活動、職場体験などを通じ、すべての若者が健やかに暮らせる地域社会づくりに活用されます。



## 【いきいきサロン】 上越市社会福祉協議会

閉じこもりの防止や健康増進、生きがいづくりや仲間づくりを目的に誰もが集える場づくりを進めています。

募金はサロンの運営費に活用されます。



このイラストは「イラスト屋ひぐち」さん（上越市在住）から作成していただきました。



## 募金の使い道

上越市の福祉のために……**62%**

新潟県の福祉のために……**35%**

災害が起きた時のために……**3%**

この他にも、  
さまざまな福祉活動を  
応援しています

## 上越市共同募金委員会

〒943-0892 上越市寺町2丁目20番1号 上越市福祉交流プラザ内 TEL.025-526-1515

皆さまからのご意見をお待ちしています。また、福祉団体やボランティア団体からの掲載記事もお待ちしています。

【連絡先】上越市社会福祉協議会 総務課 ☎ 025-526-1515・FAX 025-526-1230 Eメール jsks-jouetu@jouetushisyakyo.jp